

水門の会神戸・東京合同例会 創立60周年記念 日仏伊共同国際シンポジウム

—伝・賛と肖像の生成と出典・翻訳翻案のクロスメディア—

科研・基盤研究(C)「伝・賛と肖像の生成と出典・翻訳翻案のクロスメディア」(課題番号: 20K00321)

日時: 2023年2月21日(火)・22日(水)・23日(木) パリ国際大学都市日本館(ZOOM)。
2023年3月7日(月) ナポリ東洋大学(ZOOM)。

※会員外の方の聴講を受け付けます。下記にお申し込みください。

水門の会事務局 minato.jfi@gmail.com、 nihonkan.cyanoyu@gmail.com

■第1日・パリ2月21日(火)

日本時間17:00~20:30、ヨーロッパ時間9:00~12:30

開会の辞 パリ国際大学都市日本館館長 西海真樹

1. 中世の庭園と文芸文化—『春日権現験記絵』巻五の藤原俊盛邸庭園描写から—
四国大学 石井悠加

2. 『宝物集』における『六度集経』

中国・山東大学外国語学院 佐々木雷太

3. 「廻国の頭陀」攷—『宝物集』と『南総里見八犬伝』—

大東文化大学 藏中しのぶ

4. 『南総里見八犬伝』における太田道灌の不在について

日本女子大学 三田明弘

5. 17世紀俳諧研究史と安保博史氏

関西学院大学 森田雅也

6. 『蠹集』と白居易諷諭詩

群馬県立女子大学 安保博史

■第2日・パリ2月22日(水)

日本時間17:00~20:35、ヨーロッパ時間9:00~12:30

1. 書記法としての「宣命書き」

甲南女子大学 根来麻子

2. 古代における伝・賛と肖像—上代から近世へ—

大東文化大学 藏中しのぶ

3. 『万葉集』の中の法律—大伴家持の歌に見える律令—

イタリア・サレント大学 マリア=キアラ・ミリオレ

4. 断片的なる皇子伝—『懷風藻』の漢文伝のもう一面—

フランス高等研究実習院(院) アルチュール・デフランス

6. 日本の媽祖(まそ)

国文学研究資料館・総合研究大学院大学 相田満

7. 茶の湯の空間—心身の場としての茶室—

ユネスコ美術館部門・建築家 ジアダ・リッチ

8. 『山上宗二記』における花入

フランス国立高等研究実習院(院) 北井千鶴

9. 茶会における和歌—掛物を中心に—

フランス東アジア文明研究センター 高木ゆみ子

10 講演「茶室における禅僧の書」

フランス極東学院(名) フレデリック・ジラール

■第3日・パリ2月23日(木)

日本時間17:00~20:30、ヨーロッパ時間9:00~12:30

1. フランスの国語教育における『百人一首』の取り組み

フランス・アルザス補習授業校 小野寺由美

2. ジョルジュ・レスコヴィッチコレクション・葛飾北斎画『百人一首姥がゑとき』について

て

フランス東アジア文明研究センター 高木ゆみ子

3. ジョルジュ・レスコヴィッチコレクション・葛飾北斎画『百人一首姥がゑとき』の意匠と配列

大東文化大学 藏中しのぶ

4. 『百人一首』翻訳に際しての諸問題

国文学研究資料館・総合研究大学院大学 相田満

5. 俳画における詩と画

スウェーデン・ヨーデボリ大学（名）トウンマン武井典子

6. 狂歌一枚摺と俳諧一枚摺

群馬県立女子大学 安保博史

7. パネルディスカッション

8. 講評

国際日本文化研究センター（名）鈴木貞美

閉会の辞

スウェーデン・ヨーデボリ大学（名）トウンマン武井典子

■ 第4日・3月7日（火）イタリア・ナポリ東洋大学国際講演会

日時：3月7日（火）日本時間18:30-21:30イタリア・フランス時間10:30-13:30

開会の辞

ナポリ東洋大学アジア・アフリカ・地中海研究学科長 マンゾ・アミトラージ

1. 『南総里見八犬伝』『庚申山』の犬村角太郎の和歌讃

大東文化大学 藏中しのぶ

2. 『南総里見八犬伝』の「七夕」の作劇術

群馬県立女子大学 安保博史

3. クロスメディアの諸問題ー神話、民俗学ー（仮）

国際日本文化研究センター（名）鈴木貞美

閉会の辞

ナポリ東洋大学 アントニオ・マニエーリ



© Fundacja Jerzego Leskowiza